



こうして0歳児から5歳児の異年齢の関わりを通して、一人ひとりの心の成長が育まれます。弥富の将来を担う子どもたちにこれからもずっと優しさや思いやりを持ち続けていって欲しいと願います。

ひよこ組さんと優しく手をつないで散歩

1歩1歩ゆっくりとね



転ばないように自然と手が伸びています

すく すく SUKU SUKU PLAZA

児童館だより

4月1日～5月10日

★各児童館共通
・休館日 日曜日・祝日
・開館時間 9:30～18:00(11月～2月9:30～17:00)

行事名	さくら児童館 ☎65-6191	白鳥児童館 ☎66-1036	栄南児童館 ☎68-6266	弥生児童館 ☎65-8107	大藤児童館 ☎68-4101	東部児童館 ☎52-4611
紙ひこうき教室 (小学生対象)	5月10日(木) 15:30～17:00	4月18日(水) 15:30～17:00		4月25日(水) 15:30～17:00	5月9日(水) 15:30～17:00	4月23日(月) 15:30～17:00
伝承遊びを楽しもう (小学生対象)	4月5日(木) 16:00～		4月25日(水) 16:00～		4月11日(水) 16:00～	
卓球をしよう (小学生対象)	4月21日(土) 14:00～16:00	4月28日(土) 14:00～16:00		4月14日(土) 14:00～16:00	4月21日(土) 14:00～16:00	4月21日(土) 14:00～16:00
将棋をしよう (小学生対象)				4月18日(水) 16:00～		
☆新一年生を迎える会 (小学生対象)	4月7日(土)10:30～ 定員30名	4月7日(土)10:30～ 定員20名	4月7日(土)14:00～ 定員20名	4月7日(土)10:30～ 定員30名	4月7日(土)10:30～ 定員20名	4月7日(土)14:00～ 定員30名

※お話しタイムはさくら・白鳥・大藤(月曜日)、栄南・弥生・東部(木曜日)10:30～・16:00～にて行います。
※定員がある行事において、市外の方が参加を希望する場合、各児童館にお問い合わせください。
※☆マークのある行事は申し込みが必要です。
※紙ひこうき教室と伝承遊びは、交互に隔月で行います。

子育て支援センター

《“みんなで子育て”応援します》
★各支援センター共通
休館日 土曜日・日曜日・祝日 開館時間 8:30～17:15

子育てに困っていること、悩んでいることはありませんか？子育ての喜びや悩みを分かち合い、一緒に子育てしましょう！

ひので子育て支援センター ☎66-0008	相談日 月～金曜日	行事
弥生子育て支援センター ☎65-8211	電話相談 9:00～16:30 面接相談13:00～16:30	
東部子育て支援センター ☎52-4612	訪問相談13:00～15:30(要予約) 臨床心理士の個別相談(要予約)	なかよしひろば、あおぞらひろば、年齢にあわせて、わくわくベビー・キッズ・チャイルド・フレンズ・マタニティーを行っています。 ※「わくわくだより」、ホームページを通して情報と日程をお知らせします。

※詳しくは、各子育て支援センターへお問い合わせください。

ファミリーサポートセンター

《利用会員と協力会員の皆さんによる組織です》
・休業日 日曜日・祝日(土曜日は電話受付のみ)
・受付時間 9:30～17:45

会員登録出張所	4月19日(木)14:00～14:30受付	会場/保健センター ロビー 持ち物/印鑑・母子手帳
利用予約受付	月～土 9:30～17:45	基本事業、病児・病後児保育の利用は、事前に会員登録が必要です。
病児・病後児保育	月～金 8:30～17:00	専用保育施設 キッズケアルーム「えがお」(前ヶ須町野方752)
協力会員募集中!	※詳しくはファミリー・サポート・センター ☎52-0922へお問い合わせください。	



キッズタイムで集団遊び

保育のひろば

南部保育所

みんな 仲良し 南部っこ
～異年齢の関わりを通して～

南部保育所では、4歳児と5歳児で合わせて10人ほどの「なかよしグループ」を作り、1週間に1度「キッズタイム」と呼ぶ異年齢の集いを設けています。そこでは体操をしたり歌を歌ったり、集団遊びをするなど子どもたちが触れ合って楽しい時間を過ごします。

まず、4～5月頃保育士がグループ内の子どもに一人ひとりを紹介します。そして、それぞれのグループの年長児が中心となりグループ名を考え、決定します。自分たちのグループ名が決まるとグループ対抗で集団遊びをしたり、4歳児と5歳児が2人1組で宝探しをするなどさまざまな遊びを通して関わりを持ち、

異年齢で楽しく過ごします。

夏の合同保育では、5歳児は3歳児と一緒に生活をし、5歳児がちびっこ先生となって給食、午睡の準備や着替えを手伝います。

また、運動会や生活発表会で5歳児の姿を見た3・4歳児にとって、5歳児が優しく頼れる憧れのお兄さん、お姉さんという存在となります。年長児にとって、それ



が一人ひとりの自信と
なっています。

1・2歳児が靴を履こうと座っているといつのまにか5歳児がやってきて、ちびっこ先生となり「お靴はく?」と言いながら小さい子の足をそっと優しく持ち、靴を履かせようとする姿も見られるようになります。先生に抱っこされて泣いている0歳児さんもちびっこ先生がやってくると泣き止み、戸外では手をつないで歩いたり、砂場で1歳児と一緒にままごと遊びをするなど保育士に見守られながら安心して遊ぶ姿も見られます。



何でも自分でやりたい2歳児さんを優しく手伝っています。

出発しまーす!

乗ってください!



さつまいものツルで電車ごっこ



そうそう

ありがとう!

焼き焼きしまーす



砂場で木の实を使ったままごと遊び